



## 1学期終了。頑張った自分をほめてあげよう！

本日で、1学期が終了しました。まずは、全校生徒が大きな怪我をすることなく、無事に本日を迎えることができたことを喜びたいと思います。その間、保護者や地域の方々にも、多方面から生徒を支えていただきました。ありがとうございました。

さて、終業の日を迎えるにあたり、1学期を振り返ってみたいと思います。

まず1年生は、少しの不安と大きな期待を抱いて入学式を迎え、中学校生活をスタートさせました。それから、教科担任による授業や部活動が始まり、慣れない生活に疲れを感じることもあったことでしょう。また、生徒会活動、朝食レストラン、地域の人材を活用した地域学習等の行事を通して、様々なことを学びました。よく頑張ったと思いますし、抽象的ではありますが、中学生らしくなったと感じます。

次に、2年生です。中堅学年として、始業式を迎えました。3年生を支えるとともに、1年生を導いていかなければならない学年です。その意味では、学校生活でも部活動でも気を遣ったのではないのでしょうか。2年生の大きな行事といえば、修学旅行です。私も引率して改めて気付いたことですが、「時間を守る。ルールやマナーを守る。自分たちで考え、行動する。」ことができる集団です。大切なことは、日々の学校生活でも、それを実践することです。これから、部活動も生徒会活動も3年生からバトンを受け取り、学校を引っ張っていくこととなります。大いに期待できる集団だと思います。

最後に、3年生です。最高学年として始業式を迎え、多方面に渡りリーダーとして、1学期はよく頑張りました。特に、部活動では、最後の中体連地区大会優勝をめざし、チームをまとめました。また、実力テストや職場体験学習を通して、働くことの意義を学び、将来の生き方についても考えることが多くなったことでしょう。2学期は、中学校最後の体育大会と秋桜祭があります。学校を活気づけてくれることを期待しています。

このように、各学年で多くの頑張りをみることができました。また、様々な体験的な活動等を通して、確実に成長してきたと感じます。ただ、年度初めに立てた「1学期の目標」や「なりたかった自分」に近付いたかどうかは、各自で振り返る必要があります。本日、学級担任から受け取った通知表を材料に、各家庭で話し合ってみてください。

## 自分の命は、自分で守る！

夏休みになると心配なことが、交通事故や水難事故です。毎年、全国各地で尊い命が失われています。特に、遊泳中は、自分が溺れるなどと思っている人はいませんし、犠牲になった方の中には泳ぎに自信があった人もいます。それでも、水難事故が0にはなりません。ご承知の通り、門川町には遊泳が許可された所はありません。学校では、決して川等に泳ぎに行かない、町外の遊泳場に行く場合は責任のとれる大人（保護者）と行くように指導しています。ご家庭でも、同様の話をさせていただきますようお願いいたします。また、交通安全や地震・大雨等の災害時の行動についても、学校では指導しています。「自分の命は、自分で守る。」ということを学校でも、家庭でも、ともに繰り返し指導していきましょう。



## 地区懇談会～ラジオ体操で、中学生の活躍の場をつくる！

7月4日（木）の第2回参観日で、地区懇談会を行いました。本年度も、地区長、民生委員児童委員、地区PTA代表、PTA役員、教職員が一堂に会し、本校生徒のことについて討論しました。議題は、「各地区での中学生の様子はどうか。」と「ラジオ体操に中学生を参加させるために、地区としてどんな取組ができるか。」の2点でした。

グループ協議を参観してみると、以下の意見が出ている地区がありました。一部を紹介します。

- 自転車の乗り方がよくない。また、あいさつがよい生徒とそうでない生徒がいる。
- ラジオ体操については、保護者も我が子を参加させるように、声かけして欲しい。

具体的な方策を決めるまでには至りませんでした。どんな大人に成長させるか、ラジオ体操に参加させて地域コミュニティーをどう活性化させるかなど、学校と家庭と地域が当事者意識をもって取り組んでいくことが必要だと感じました。



【地区懇談会で話し合う様子】